

平成 19 年 9 月 7 日

留辺蘂自治区まちづくり協議会委員 各位

留辺蘂自治区長 南 川 健次郎

北見市都市再生事業に関わる東急百貨店取得についての  
市長・川崎副市長による報道発表について

このことにつきまして、既に新聞等により報道がされましたが、留辺蘂まち協での協議経過もありますので、下記のとおり発言要旨をお伝えいたしますので参考にしてください。

□ 神田市長の記者会見及び、川崎副市長の北見まちづくり協議会挨拶要旨

8月30日、東急百貨店閉店後の東急ビルの取り扱いについて、北見市が取得する方向で、東急側と今後協議を進めていくことを申し入れた。

建物の利活用については、物販店を入れていくこととするが、全部が店舗で埋まらない場合は、公共的な利活用も含めた複合ビルとしての位置づけも視野に入れて検討して行く必要があると認識している。

これらの方針に基づきまして、東急側とも10月末の閉店を念頭に置きながら譲渡価格の問題やキーテナントなど店舗運営の体制、民間が入居するビルとしての運営管理の仕組みや手法について課題を解決していく中で、基本方針を確立して、現実的なものとなるように今後対応に努力する。

以上